

JILPT 調査シリーズ

No.41

2008年3月

# 第5回勤労生活に関する調査(2007年)

The Japan Institute  
for  
Labour Policy and Training

独立行政法人 労働政策研究・研修機構



## 第 5 回勤労生活に関する調査 (2007 年)



## ま え が き

労働政策研究・研修機構では、勤労生活の実態を把握し、勤労意識の多様な諸側面について明らかにすることを目的として、2007年の9月から10月にかけて「第5回勤労生活に関する調査」を実施し、このほど調査結果を取りまとめた。この調査は、1999年、2000年、2001年、2004年と過去に4回実施しており、今回の調査が5回目となる継続調査である。

調査は、定例の基本項目と、各回ごとのスペシャルトピックスにより構成されている。基本項目については、同一の質問項目を同一の調査法により継続して調査しているため、正確な時系列データを得られることが特徴である。また、今回の調査では、「ワークライフバランス」をスペシャルトピックスとした。

本報告書は、この調査結果をとりまとめたものである。関係各方面で広く活用していただければ幸いである。

調査にご協力いただいた皆様には、この場を借りて御礼申し上げたい。

2008年3月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 稲 上 毅



## 目 次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| <b>第1章 調査の概要</b> .....  | 1  |
| 1 調査の概要 .....           | 3  |
| <b>第2章 調査結果</b> .....   | 5  |
| 第1節 勤労意識の動向 .....       | 7  |
| 1 日本型雇用慣行の評価 .....      | 7  |
| 2 望ましい分配原理 .....        | 9  |
| 3 生活意識 .....            | 10 |
| (参考) 勤労意識の二つの層の動向 ..... | 13 |
| (1) 日本型雇用慣行について .....   | 13 |
| (2) 望ましい分配原理について .....  | 14 |
| (3) 生活意識について .....      | 15 |
| (4) 勤労意識の二つの層について ..... | 17 |
| ① 日本型雇用慣行と分配原理 .....    | 17 |
| ② 日本型雇用慣行と生活意識 .....    | 18 |
| 4 仕事についての意識 .....       | 20 |
| (1) 仕事満足度 .....         | 20 |
| (2) 望ましいキャリア形成 .....    | 21 |
| (3) フリーター観 .....        | 23 |
| 5 失業についての意識 .....       | 24 |
| (1) 失業のイメージ .....       | 24 |
| (2) 失業への対応 .....        | 26 |
| (3) 失業の事後対応 .....       | 27 |
| (4) 失業支援 .....          | 29 |
| (5) リストラのルール .....      | 32 |
| 6 社会についての意識 .....       | 34 |
| (1) 階層帰属・社会意識 .....     | 34 |
| (2) 処遇の不公平感 .....       | 36 |
| (3) 日本が目指すべき社会 .....    | 37 |

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| 7 生活についての意識 .....                     | 38  |
| (1) 生活重視度 .....                       | 38  |
| (2) 生活充実感 .....                       | 40  |
| (3) 生活不安 .....                        | 43  |
| (4) 新しい仕事感 .....                      | 44  |
| 第2節 ワークライフバランスの現状と希望 .....            | 47  |
| 1 ワークライフバランスの現状とニーズ .....             | 47  |
| (1) 仕事と生活の両立困難に関する意識 .....            | 47  |
| (2) 仕事と生活の調和に関するニーズ .....             | 50  |
| (3) 仕事時間の削減に関する希望 .....               | 54  |
| (4) 勤務先を選ぶ場合に重視する要素 .....             | 58  |
| 2 男女の望ましい生き方に関する意識 .....              | 62  |
| 3 仕事と生活との両立課題と対応 .....                | 67  |
| (1) 望ましい働き方 .....                     | 67  |
| (2) 休暇を取る場合に予想されること .....             | 70  |
| (3) 所定外労働を免除すべき場合 .....               | 75  |
| (4) 育児・介護の負担と働きながら育児・介護をする者への支援 ..... | 78  |
| ① 働きながら育児・介護をする人に対する協力 .....          | 78  |
| ② 育児・介護サービスの利用時間、育児・介護の経済的負担 .....    | 81  |
| <b>資 料</b> .....                      | 85  |
| 調査票（勤労生活に関する調査） .....                 | 87  |
| 付属統計表（時系列集計表） .....                   | 105 |
| 付属統計表（クロス集計表） .....                   | 133 |